医療法人 曙 会

あけぼの会だより

Vol.19
2022年9月
News from Akebonokai





栄養サポートチーム（R-NST）を立ち上げます！

栄養サポートチーム（R-NSTとは?）

入院された患者様に適切な栄養管理を提供するため医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などで構成された医療チームのことです。
当院では食事などの栄養補給だけではなく、リハビリにも重点を置き活動量をUPしてよりしっかり動いて食べてもらうことを目標にします。
そのためリハビリテーション（Rehabilitation）の頭文字をとってRをつけました。

ただいまチームメンバーは専門的な知識・技術取得のため研修を受けています。
実際の活動は来年の春頃を目標にしています。

心臓リハビリテーションの紹介

こんにちは。循環器内科の西口毅です。

和歌浦中央病院では2022年4月から心臓リハビリテーション（心リハ）を開始しています。

私は心リハが好きで、前の職場でも心臓リハビリテーション部門を立ち上げました。当院に赴任する際も、必ず心リハは開始すると決めていました。赴任後の2年間、しっかりと準備してようやく開始できたので喜びもひとしおです。なぜ私が心リハを好きなのか、簡単に紹介します。

✔心リハの効果は?

大きな柱は“心肺機能向上を目指した運動療法”です。

心電図や血圧をしっかり見ながら、安全・有効な運動を行います。運動は息切れなどの身体症状の改善はもちろん、睡眠・精神面の安定や骨折予防などの様々な効果も期待できます。

これらは心臓の薬物治療だけでは得られない大きなメリットです。心リハは生活の質の向上、健康寿命の延伸が期待できます。

✔私は心臓リハビリの対象ですか?

心リハは入院・外来どちらでも可能です。

心臓リハビリは『狭心症・心筋梗塞』、『慢性心不全』などの**心臓の病気**と、『大動脈解離・下肢閉塞性動脈硬化症』などの**血管の病気**の方が適応になります。

年齢制限はありません。詳しくは担当医までご相談ください。

✔私たちの目指す、心リハ

当院の心リハに通院されている患者さんは、30代の方もいる一方で、80歳を超えた方も多いです。ご高齢の方は心臓以外にも、足腰の痛み、フレイル（虚弱）、栄養問題（肥満や低栄養、栄養の偏り等）等、心身・社会的な問題を複数抱えていることがあります。

当院では心臓だけを見るのではなく、患者さん一人一人の背景や考え方を尊重した、包括的な心臓リハビリテーションを提供することで、患者さんの心臓を守り、健康・ウェルビーイング（Well-being）に貢献したいと思っています。



心臓リハビリで地域の皆様を支えます！



皆様こんにちは。和歌浦中央病院リハビリテーション科です。
当院では、2022年4月より心臓リハビリを開始しています。

当院の心臓リハビリでは、入院・外来の心疾患患者様に対し心肺機能の向上を目的としたストレッチや軽い運動等の準備運動、筋力トレーニングやエルゴメーター等を使用した有酸素運動、整理運動を実施しています。

また、カウンセリング等を行い生活習慣の改善や不安感の改善、心因的ストレスの軽減ができるようリハビリを行います。

心臓リハビリ開始の際は、医師のリハビリ指示をもとに現在の全身状態を把握し各患者様の運動負荷を調整します。

患者様の要望やご意見をいただき、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士等様々な職種と意見交換行い、各患者様に沿ったリハビリを提案させて頂きます。

実施頻度としては、外来患者様では週1～3回、１回約１時間程度です。

心臓リハビリでは、心電図モニター等を使い状態を確認しながらリハビリを行いますのでご安心ください。

日々の体調管理（体重・むくみ・息苦しさ等）や自宅での運動指導・生活指導・栄養指導等も行い、再入院を未然に防ぐ事を目標にしています。

地域の皆様の日常生活を支えるお手伝いをさせて頂きますので、お悩みがあればご相談ください！

担当療法士：齊藤 諒　宮井 郁哉



リハビリ頑張っています！

心電図モニター:体に電極をつけ、心臓の動きを観察します

エルゴメーター:自転車のようなもので、ペダルの重さ・時間・負荷を設定して使用します

治療と仕事の両立支援
治療と仕事のことで悩みを抱えていませんか

働くということは、ただ単に収入を得るためだけのものではなく、やりがい・自己実現・社会との繋がり・社会貢献・社会生活を営むうえでも重要です。しかし健康だった方が病気にかかり治療が必要になると、以前の通りには働けなくなるケースが出てきます。

「治療をしながら仕事を続けると、職場や同僚に迷惑をかけてしまうかもしれない。けれど、仕事はやはり続けたい」など、治療しながら働くことを希望する人にとっては、治療と仕事を両立させることができるのかは大きな問題です。



近年、離職をしなくても治療と仕事の両立ができるように支えるための『治療と仕事の両立支援』という取り組みが行われており、今は治療をしながら仕事を続けることが可能な時代です。

和歌浦中央病院では、和歌山産業保健総合支援センターと連携して治療と仕事の両立支援をしています。和歌山産業保健支援センターでは、専門家（社会保険労務士、保健師）が守秘義務を厳守し、病気のご本人・ご家族のほか事業主の方からの相談を受けています。後日、事業所を訪問していただくことも可能です。また、当院には、医療・心理学・労働関係法令・労務管理等、両立支援に関する基礎的な知識や考え方についての研修を修了した両立支援コーディネーターが居ます。患者さまの治療と仕事の両立についての「悩み」「思い」「不安なこと」などをお聴きし、どのような支援が必要なのかを一緒に考えていきます。

お気軽にご相談ください。

医療法人 曙 会

和歌浦中央病院

受付時間 午前／8:30~11:30　夜間／16:30~18:30
午後／（眼科）13:30~15:30（乳腺）9月まで13:30~16:30・10月から13:00~16:30

外来診療担当医師案内

令和4年9月現在

区分		月	火	水	木	金	土
内科	午前一診（9:00~）	※西口 毅	※山本 秀之	※武内真知子	※太田 明廣	※濱西 徹	太田／医大（第2・4）（第1・3・5）
	午前二診（9:00~）	※遠藤 仁	※井畑 淳子	※小川 洋司	※川口 素世	※院長	
	夜間診察（17:00~）	太田 明廣	山本 直之	濱西 徹	西口 毅	遠藤 仁	
糖尿病専門外来	午前診察（9:00~）		※井畑 淳子	※濱西 徹		※濱西 徹	
血管外科	午前診察（10:00~）			遠藤 仁	遠藤 仁	遠藤 仁	
	午後診察（13:00~）	遠藤 仁		手術日	遠藤 仁		
外科	午前診察（9:00~）	★山本 直之					
整形外科	午前診察（9:00~）	山本 剛史	下薗 英史	山本 剛史	南方 邦彦	山本 剛史	山本／西（第1・3・5）（第2・4）
	夜間診察（17:00~）		山本 剛史				
泌尿器科	午前診察（9:00~）		吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	吉田 利彦	
眼科	午前診察（9:00~）	二出川 裕香	二出川 裕香	二出川 裕香	住岡 孝吉	二出川 裕香	雑賀 司珠也 田中 才一
	午後診察（14:00~）		■住岡 孝吉 岩西 宏樹		手術日	石川 伸之注① 二出川 裕香注②	
乳腺外科	午前診察（10:30~）						
	午後診察		※尾浦 正二（9月まで14:00~・10月から13:30~）			※尾浦 正二（13:30~9月末まで）	
皮膚科	午前診察（9:00~）（受付は11:00まで）				神人 正寿		医大（第2・第4）
血液内科	午前診察（9:00~）					※医大	
脳神経内科	午前診察（9:00~）		※医大				
検査	胃（内視鏡）	○	○	○	○	○	
	大腸（内視鏡）		○		○		
	腹部エコー	○	○	○	○	○	
	心エコー	○	○	○	○		

眼科火曜日 午後診療は黄斑外来。「■」印の診療は第２・４住岡医師、第１・３・５は岩西医師。
「注①」印は黄斑外来。「注②」印はコンタクトレンズ外来、第３のみ義眼外来。「※」印は基本的に予約制のため、予約優先となります。
「★」印の診療時間は上記のようになっておりますが随時診療可能ですのでお気軽にご相談ください。

小児科診療受付時間

担当医師／吉益 哲【日本小児科学会専門医】

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
15:00~16:00・予防接種（要予約）	○	○		○	○	
16:30~18:30	○	○		○	○	

医療法人 曙 会 和歌浦中央病院

〒641-0054 和歌山市塩屋6丁目2-70　TEL.073-444-1600

メールアドレス jimukyoku@wachuohp.or.jp　ホームページ 和歌浦中央病院 検索

医療法人 曙会 施設一覧

医療法人 曙会
和歌浦中央病院

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
Tel:073-444-1600
Fax:073-441-3101
Mail:jimukyoku@wachuohp.or.jp

和歌浦中央病院 検索

和歌山バスで

JR和歌山駅発
- 医大病院行き（雄松町三丁目経由）乗車
  →和歌浦中央病院前下車：徒歩１分

南海和歌山市駅発
- 医大病院行き または 和歌浦口行き
  （ブラクリ丁・屋形町／本町二丁目・JR 和歌山駅経由）乗車
  →和歌浦中央病院前下車：徒歩１分
- 海南駅前行き または マリーナシティ・海南駅前行き（城北橋経由）乗車
  →津屋下車：徒歩 10 分

タクシーで

JR和歌山駅・南海和歌山市駅から約15分

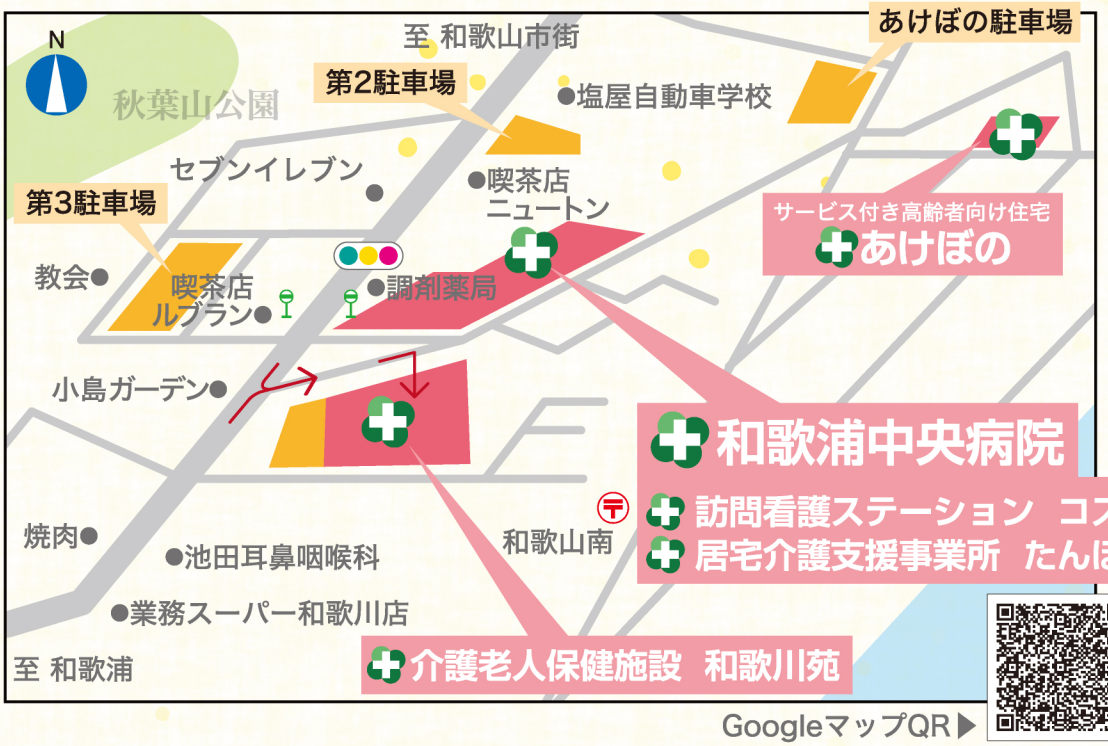
グループ施設

介護老人保健施設 和歌川苑
Tel 073-446-2400
Fax 073-441-3105
住所 〒641-0055
和歌山市和歌川町５-44

訪問看護ステーション コスモス
Tel 073-448-2125
Fax 073-441-3105
住所 〒641-0054
和歌山市塩屋6-2-70

指定居宅介護支援事業所 たんぽぽ
Tel 073-448-6022
Fax 073-448-5258
住所 〒641-0054
和歌山市塩屋6-2-70

サービス付き高齢者向け住宅 あけぼの
Tel 073-444-2800
Fax 073-444-3015
住所 〒641-0055
和歌山市和歌川町3-1



理念 基本方針

地域の皆様から「親しまれ、信頼され、選んでいただける法人」を目指します。

- 私たちは、患者さま利用者さまの立場に立ち、良質で安全な医療・介護・福祉の提供に努めます。
- 私たちは、患者さま利用者さまの権利を尊重し、満足と納得いただける医療・介護・福祉の向上に貢献します。
- 私たちは、地域の医療機関・介護福祉施設と連携し、地域住民皆さまの健康・福祉の向上に貢献いたします。
- 私たちは、医療人・介護人・福祉人としての責任と自覚をもち、常に研鑽に励み、資質の向上に努めます。
- 私たちは、和の心を大切にし、一致協力して、安定した経営基盤を持つ、働きがいと誇りのもてる法人をめざします。

■ 編集発行 曙会広報委員会 お問い合わせ先 073-444-1600